

第36空輸中隊、空自指揮権交代式に参加し関係強化 36 AS bolsters friendship during JASDF change of command

August 13, 2024

By Airman 1st Class Alexzandra Gracey
374th Airlift Wing Public Affairs

第36空輸中隊の空兵が8月1日、航空自衛隊第401飛行隊の指揮権交代式に出席するために小牧基地を訪れた。

空兵らは指揮権交代式の行事に出席したほか、小牧基地内の施設を見学し、またカウンターパートである航空自衛隊のメンバーとも再会しC-130J スーパーハーキュリーズの機体のツアーも行った。

第36空輸中隊司令マシュー・ブコルツ中佐は「招待していただいて光栄に思う。第36空輸中隊と第401飛行隊は、非公式の交流プログラムで頻りに互いを訪問している。仕事以外でも交流を図っており、それは仕事上の関係だけでない真の友情を分かち合っていることの証だ」と述べた。

ブコルツ中佐によれば、前回は今年の5月、第401飛行隊のメンバーが第36空輸中隊の指揮権交代式に出席するために訪問した。

第36空輸中隊教官ロードマスターのトレバー・ヒュームズ軍曹は交流の意義について次のように話した。「こうした交流は、空軍と航空自衛隊の部隊が訓練や運用、文化について意義ある対話をする機会を提供する。両部隊は同じような輸送機を運用し、似たような任務を遂行しているからこそ、こうした交流は相互運用性を強化し、現在そして将来の二国間運用における円滑な協力を確保するために重要である」。

